

和泉小学校のみなさん、おはようございます。

今週は、雨の日が多く、梅雨を思わせる日が多くなるようです。蒸し暑くなると思いますので、水分補給をしっかりとして熱中症を予防しましょう。

さて、今日は「和泉の子のよさ ～5月バージョン～」というお話をします。

1年生も学校に慣れて、自分らしく過ごせるようになってきました。先週の児童朝会では、「あいさつをして心を開こう」というお話をしましたが、ずいぶんあいさつの声が元気になってきました。ただ、先生方にはとても元気な声であいさつができるようになったのですが、朝、スクールサポーターの杉田さんや、警察の方、シルバーさんなど地域の方々へのごあいさつが、あと一歩だと思えます。いつもお世話になっているので、感謝の気持ちをこめて元気よくごあいさついたしましょう！

ということで、和泉の子のよさ第1番目は、「あいさつの声が元気になってきた」ということです。

第2番目は、「困ったことを相談できるようになってきた」ということです。友達とかかわればかかわるほど、トラブルは多くなります。ケンカなどは、悪いことではなく、それをどう解決していくかが大切、というお話もしましたね。4年生は、この間ケンカを解決するヒントをください、と言いに来て、その後自分たちで解決したそうです。1年生も、「ケンカはいけないことではない、と言っていましたよね。こんなケンカをしているんです。」と、ケンカの内容を教えてくれました。困ったことは、こんな風に相談して自分だけでがまんをしないようにすると解決に結びつくと思えます。

第3番目は、「登校が上手になった」ということです。昨年度、登校が早すぎた人は少し遅めに、少し遅かった人は随分早く登校できるようになりました。このように、登校がとても上手になりました。

第4番目は、「対話が上手になった」ということです。この間、1年生の国語の授業を見ていたら、お友達と学び合う、対話をする学習をしていました。その授業の最後に、先生が「お友だちと学び合うと、どんなよいことがありましたか？」と質問したんです。1年生は、何と言ったと思えますか？「友達と話しをすると、仲良くなれます」「友達と話すと、楽しくなります」と言っていました。1年生が、学び合うよさを学んでいたことに、びっくりしました。

最後に、第5番目は、「人にやさしく、自分につよい」ということです。3年生が体育の学習を全員が参加して楽しんでいました。最後の振り返りで、足が痛くても頑張って参加したお友達に対して「足が痛くても、一生懸命走っていました」と、お友達のことを認める発言をしていた人がいました。やっぱり和泉の子はやさしい！と、思いました。また、足が痛くても頑張って走っていた人は、自分に強い人だな、と感心しました。

今日は、「和泉の子のよさ ～5月バージョン～」というお話をしました。

もっと、もっと、和泉の子のよさを見つけていこうと思えます。